

オミクロン株が主流である間の当該株の特徴を踏まえた今後の対応について

平素は、本市教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、この度、主流となっているオミクロン株の流行状況等及び当該株の特徴をふまえ、大阪府及び府立学校における対応が改められましたので、本市立学校園におきましても、府の対応に基づき、下記のとおり対応いたします。

なお、臨時休業の取扱いについてはこれまでと変わらないことを申し添えます。

また、校園内での濃厚接触が確認された場合は、各校園より必要な家庭に連絡いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 幼稚園・小学校における対応について

- 陽性者の感染可能期間中（※1）に、次のような状況があった場合は濃厚接触者となります。
- ・手で触れることのできる距離（目安として1m）でマスクなしで15分以上会話をした場合など
- ※1 感染可能期間とは、陽性者が有症状の場合は発症2日前から。無症状の場合は検体採取日の2日前から。
- 濃厚接触者となった場合は、7日間の出席停止となります。また、次の対応をお願いします。
- 【健康観察】・陽性者と最後に接触した日から7日間の健康観察をお願いします。
- ・症状が出たり悪化したりした場合には医療機関の受診をお願いします。
- 【外出自粛】・陽性者と最後に接触した日から7日間経過するまで不要不急の外出自粛をお願いします。また、大阪府のリーフレット「濃厚接触者の方へ」もご確認ください。

2 中学校における対応について

- ①感染者と感染対策なしに飲食を共にした場合（※2）
- ・5日間の出席停止となります。【注 濃厚接触者ではありません】
 - ・出席停止期間に加えて2日間、計7日間、「感染リスクの高い行動」を控えるようお願いします。
- ②感染者と接触した場合（上記①を除く）
- ・出席停止とはなりません。【注 濃厚接触者ではありません】
 - ・7日間、「感染リスクの高い行動」を控えるよう指示します。
- ③泊を伴う行事等において、感染者と同室であった場合
- ・濃厚接触者として7日間の出席停止となります。【注 濃厚接触者となります】
 - ・7日間、「感染リスクの高い行動」を控えるようお願いします。
- ◇上記①～③については、感染者と感染可能期間に接触（※3）があった場合となります。
- ※2 飲食の場面で、手で触れることのできる距離（目安として1m）でマスクなしで15分以上話をした場合
- ※3 濃厚接触者の定義に当てはまる接触 [手で触れることのできる距離（目安として1m）でマスクなしで15分以上会話をした場合など]
- ◇「感染リスクの高い行動」の例。
- ※ 「高齢者や基礎疾患を有する者等、感染した場合に重症化リスクの高い方との接触」、「前述の方々が多く入所、入院する高齢者、障がい児者施設や医療機関への訪問」、「不特定多数の者が集まる飲食や大規模イベントへの参加」